

日本風景街道

日本文化のクロスロード

Scenic by way nara



飛鳥時代の古道「下ツ道」と「横大路」



下ツ道の町並み



春日神社にある愛宕神社

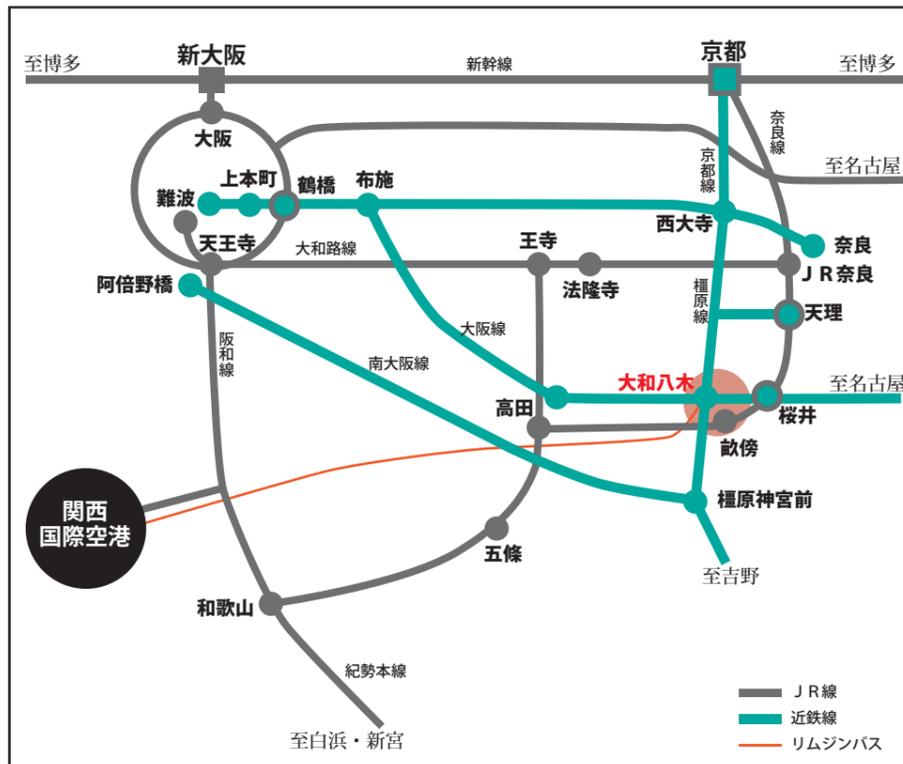


公民館前芭蕉の句碑



有形文化財「河合家住宅」

◆日本文化のクロスロードへのアクセス◆



- ◆大阪から◆◆
 - 大阪難波駅 近鉄大阪線特急 (35分) 大和八木駅
 - 鶴橋駅 近鉄大阪線特急 (30分) 大和八木駅
- ◆京都から◆◆
 - 京都駅 近鉄京都線・橿原線特急 (50分) 大和八木駅
- ◆名古屋から◆◆
 - 近鉄名古屋駅 近鉄名古屋線・大阪線特急 (2時間) 大和八木駅
- ◆関西国際空港から◆◆
 - 関西国際空港 エヌシーバス(株)・関西空港交通(株)・南海バス(株) (1時間) 大和八木駅
- ◆東京から (夜行バス) ◆◆
 - 新宿 (京王プラザホテル) 関東バス・奈良交通バスの夜行「やまと号」1日1便 (8時間) 大和八木駅

◆風景街道「横大路・下ツ道」連絡協議会◆

NPO法人八木まちづくりネットワーク・八木まちづくり協議会・
歴史街道推進協議会・
国土交通省近畿地方整備局奈良国道事務所・奈良県・橿原市

“日本風景街道 日本文化のクロスロード”の活動について
詳しくはホームページをご覧ください

<http://www.yagi-net.jp/>

※お問い合わせはこちら
▶ info@yagi-net.jp



◆活動エリアと資源◆

- 八木「札の辻」は、難波の宮に至る東西の主要な古道「横大路」と藤原京と平城京を結ぶ南北の主要な古道「下ツ道」との結節点である。また、かつての街道筋にある宿場町でもある。そのため、歴史的町並みなどの歴史的資源が数多く残されている。
- 八木周辺には、世界文化遺産登録候補の「飛鳥・藤原」や、重要伝統的建造物群保存地区の選定を受けている今井町がある。



静御前の塚



専立寺の太鼓楼



鍵・唐古遺跡

◆主な活動内容◆

- これまで札の辻に「奈良の古道と札の辻」と接待場跡に「おかげ参りと接待場」の説明板を設置。八木の入口にあたる西の街角広場（横大路）と北の小公園（下ツ道沿い）のそれぞれに、「横大路と下ツ道の解説」と「八木のガイドマップ」を入れた「まちなみ案内板」を設置。
- 八木「札の」東の平田家（旧旅籠）の保存、及び地域活性化に向けた調査研究として、建物・文献・美術品の調査を行った。
- 古道の研究：「横大路・下ツ道」を“クロスロード”の視点でとらえ、これまでの文献や遺跡、町並みを調査し、近隣のまちづくり団体の活動状況を添え、報告書にまとめる。

日本風景街道

日本文化のクロスロード

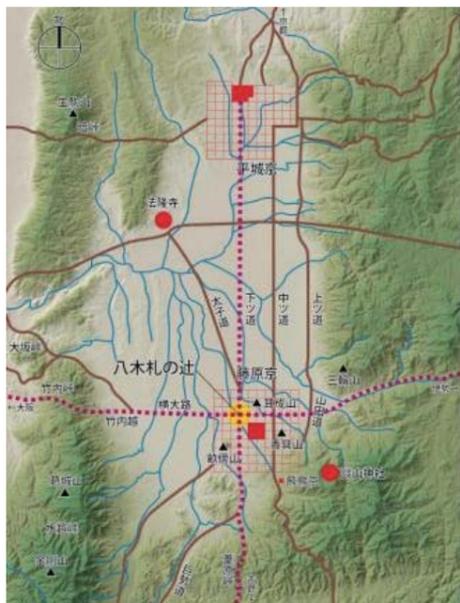
Scenic by way nara MAP

奈良県橿原市八木町に「札の辻」とよばれる場所があります。

ここは、難波の宮に至る東西の主要な古道である「横大路」と、藤原京・平城京を結ぶ南北の主要な古道「下ツ道」が交わる結節点として、古より街道筋の宿場町として栄えてきました。

現在でも江戸時代からの歴史的な街並みが生活の場として生き続け、灯笼や井戸、旅籠の建物など、旧街道の面影をとどめています。

8月23～25日には八木町を中心に愛宕祭が開催されます。祭りの3日間は火難除けを祈り、周辺の町内でそれぞれの愛宕神社祠がまつられ、露天や造り山などが見物客を集めています。また、この周辺には世界文化遺産登録候補の「飛鳥・藤原」や、重要伝統的建造物群保存地区の選定を受けている今井町もあります。



奈良盆地の古道と札の辻



●奈良県叡傍高等学校

昭和8年(1933)奈良県立叡傍中学校舎として竣工。中央に塔を配した寺院を模した意匠が特徴。



●旧六十八銀行八木支店(登録文化財)

昭和3年(1928)竣工、設計は元奈良県の技師・舟橋俊一で、奈良県南部の現存する最古の鉄筋コンクリート造の一つ。

●JR 叡傍駅(大阪鉄道叡傍駅)

明治26年(1893)叡傍御陵参拜のため誕生。現在の駅舎は昭和15年橿原神宮紀元2600年祭式典にあわせて造られた。橿原神宮と同じ総白木造が特徴。



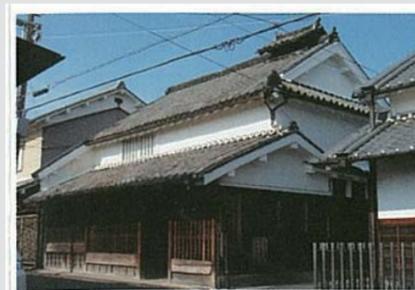
①平田家(西)

近世には「きわらや」という屋号で、旅籠としてにぎわいました。二階への大階段もそのまま残っています。



②平田家(東)

西国名所図絵正面に描かれている旅籠で二階は昔のまま残っています。明治には多くの会合の舞台となりました。



③谷家

幕末の儒学者谷三山の生家でここで生涯を過ごしました。今も残る貴賓口から駕籠で高取藩御進講に出かけました。



懐かしい八木の姿



④福島家

高取藩の下屋敷として、参勤交代の起点となった家出御殿部屋が残っています。

⑤国分寺

本尊の十一面観音立像(国重文)は蓮如の弟子・了妙尼が開いた寺。江戸時代の寺子屋。

⑥金台寺

蓮如の弟子・了妙尼が開いた寺。江戸時代の寺子屋。

⑦おふさ観音

(高野山真言宗別格本山観音寺)・土地の娘「おふさ」がこの地で観音様をまつたことに由来します。

